

ありがとう

優しいところに

赤い羽根

特集

はじまりました
「赤い羽根共同募金運動」





じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

～皆さまのご協力をお願いします～

今年も10月1日より全国一斉に共同募金運動が始まりました。今年で73回目を迎えた共同募金運動は、住民同士がたすけあい、小さな子どもから高齢者まで「誰もが安心して暮らせるまちづくり」の活動を応援する仕組みとして取り組まれています。

皆さまのあたたかいご支援・ご協力をお願いします。

赤い羽根共同募金運動期間

10月1日～12月31日

あなたの町の募金は、
あなたの町のために使われています。

赤い羽根共同募金は、行政の手が届かない小さな「困ったこと」のために使われています。たとえば、あなたの住むAという市町村で募金をするとき、その大切なお金はAという市町村の「困ったこと」に使われる。赤い羽根は「この町を良くしたい」という意志ある募金なのです。

じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金

～赤い羽根共同募金 むかしばなし～



共同募金のルーツは、はるか昔のスイスの山深いまちから始まりました。

まちには、その日に食べるものもない人たちがいて、教会の牧師さんは心をいためていました。

ある日、牧師さんは道ばたに箱をおきました。その箱には、「あたえよ とれよ」と書かれていたのです。

「食べものがたりていて、だれかにわけあたえることができる人は、箱に食べ物やお金を入れなさい。」

「今日、食べるものにもこまっている人は、箱から食べ物やお金をもらっていきなさい。」

この箱は、現在の募金活動にもつながる、つぎの3つのキーワードでなり立っていました。

一つめは、「とくめい（匿名）」です。きめられただれかを助けるのではなく、助けを必要とするみんなのためにあたえたのです。あたえる人も、自分がだれなのかをあきらかにしなくてもかまいません。

二つめは、「にんい（任意）」です。あたえる人も、とる人も、参加するのは自由です。

そして三つめは、「しんらい（信頼）」。道ばたに箱があれば、どろぼうにとられたり、うそをついて持って行ってしまう人もいたかもしれません。だけど、まちの人たちがこの箱の意味をわかって、ほんとうに必要な人のためのものなんだと、おたがいに信頼し合っていたからこそ、なり立ったしくみでした。

～おわり～

【問合せ】 岐阜県共同募金会 岐南町分会 ☎058-240-2100

全国の赤い羽根
募金の使いみちは

はねっと

CLICK

生活支援サービス活動 (サロン、見守り、助け合い) 支援事業



いきいきサロン、見守り、助け合い活動を支援するために助成金を交付します。

(町内36団体)
(460,000円)

福祉教育・福祉協力校事業



高齢者や障がい者への理解を深めたり、将来の福祉の担い手を育成したりするため、保育所や小中学校への出前講座やボランティア活動、地域交流活動に対する補助金を交付しています。

(320,000円)

岐南町のこんなところに 赤い羽根共同募金が使われます

社会福祉大会



福祉活動に対する功労者への表彰や、岐南中学校生徒による福祉体験発表、福祉に関する記念講演などを実施します。

(203,000円)

日常生活自立支援事業啓発事業 介護用品(紙おむつ)助成事業



認知症高齢者など判断能力に不安がある方への福祉サービス利用援助や金銭管理をする日常生活自立支援事業の啓発を行います。

在宅で介護する方の経済的負担軽減のため紙おむつ購入費用の一部を助成します。

(977,009円)

※()括弧内の金額は、今年度に支出予定の共同募金配分事業費です。

もう何年も
ひきこもりが
続いている…

借金が
多くて返済
できない…

家計の
やりくりが
うまく
いかない…

家賃が払えず
住むところが
なくなりそう…



借金、失業、ひきこもり、家賃滞納による退去などの不安や心配事はありませんか？

経験豊富な相談就労支援員と一緒に問題を解決しましょう！

家計のことも相談に乗ります。

1人で悩まず、お気軽にお電話ください。

<相談日時>

平日 8時30分～17時15分
(祝日・年末年始を除く)

<相談場所>

岐阜県生活支援相談センター
岐阜支所
(岐阜市下奈良2-2-1)

【問合せ】

岐阜県生活支援相談センター 岐阜支所

☎0800-200-2536

岐南町社会福祉協議会

☎058-240-2100



認知症になっても安心して暮らせるまち岐南

認知症カフェ

認知症カフェとは、認知症の人やその家族、地域の方々や専門職など誰でも集うことのできるカフェです。参加費無料、申込不要ですので、お気軽にご参加ください。

| もちの木カフェ | オレンジカフェ東 | ねぎっちょカフェ | ローズサロン |
|---|--|--|---|
| 第1水曜日 10:00～11:30 | 第2水曜日 10:00～11:30 | 第3水曜日 10:00～11:30 | 第4水曜日 10:00～11:30 |
| 11月6日 ハピネス岐南 グループホーム 住所/薬師寺3-17-1 電話/215-5861 | 11月13日 特別養護老人ホーム 岐南仙寿 うれし野 住所/伏屋8-33 電話/259-3300 | 11月20日 グループホーム若葉 住所/平成2-139 電話/247-1932 | 11月27日 南町民センター 住所/徳田8-97 電話/272-4074 |
| 12月4日 特別養護老人ホーム さくらの舞 住所/徳田1-79 電話/268-0039 | 12月11日 岐南仙寿 うれし野 | 12月18日 ガーデンパレス式番館 住所/八剣5-33 電話/249-7755 | 12月25日 南町民センター |
| 1月8日 ハピネス岐南 | 1月8日 岐南仙寿 うれし野 | 1月15日 グループホーム若葉 | 1月22日 南町民センター |

あたたかいお気持ちありがとうございます。

寄附金

次の方々からご寄附をいただきました。

ありがとうございます。

町内の地域福祉事業に活用させていただきます。

(敬称略、順不同)

| | |
|---------------------------------------|---------|
| 岐阜東南ロータリークラブ | 50,000円 |
| 平工 いく子(第2回チャリティーカラオケひまわり) | 3,056円 |
| 株加藤鉄工バーナー製作所 | 7,900円 |
| マックスバリュ東海(株) (イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン) | 2,200円 |



岐阜東南ロータリークラブ会長 美濃輪 秀人 氏



対象者の方はお忘れなく

介護用品(紙おむつ)助成

次の要件をすべて満たす方に介護用品(紙おむつ)購入費用の助成を行います。

<要件>

- (1) 岐南町に居住している
- (2) 在宅で介護を受けている
- (3) 要介護認定3以上
- (4) 施設入所や入院をしていない

<助成金額>

15,000円以内

<助成対象期間>

2019年1月～12月購入分

<申請期間>

2019年12月1日～2020年1月9日

※紙おむつ購入にかかる領収書と助成対象期間中の要介護度がわかる書類(介護保険証等)は申請時に必要となりますので、必ず保管しておいてください。

この事業は共同募金の配分金を活用して実施します。

【問合せ・申請先】社会福祉協議会 ☎240-2100



落語で楽しく学ぼう!

成年後見制度講座

参加
無料

認知症のおばあさんを悪徳商法から守りたい。

知的障がいがあるわが子のために、親が亡くなった後に備え、子どもの生活や財産管理を任せたい。

このように、物事を判断する力が衰えた時に備えるのが「成年後見制度」です。少し難しそうな仕組みですが、落語で楽しく学びましょう。

日 時 令和元年12月3日(火)

午後1時30分～午後3時

会 場 岐南町総合健康福祉センター(やすらぎ苑)

交流ホール(岐南町野中8-75)

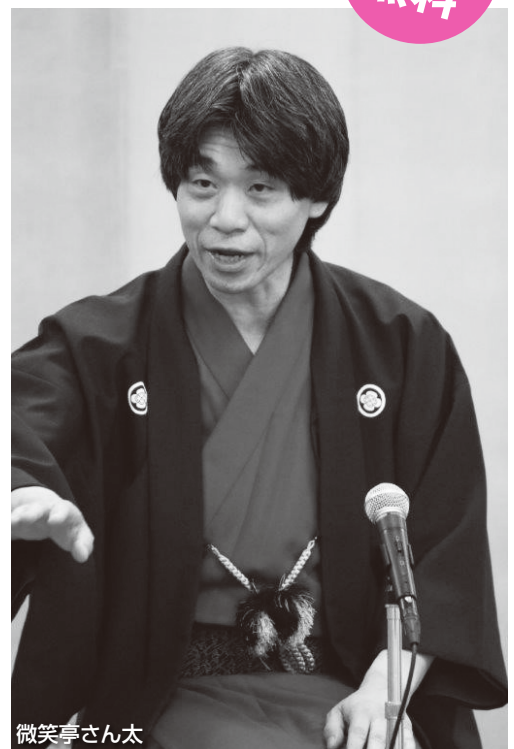
内 容 成年後見制度落語

出 演 ほほえみでい 微笑亭 さん太

参加費 無料

申 込 必要

【問合せ・申込み】 社会福祉協議会 058-240-2100



微笑亭さん太



オランダ発 日本初上陸! ポジティブヘルス 介護教室『介護は快互』医療編

開催日 11月5日(火)

テーマ/患者ご家族から学ぼう!～経験者からのメッセージ①～
講師/患者ご家族

11月12日(火)

テーマ/患者ご本人から学ぼう!～経験者からのメッセージ②～
講師/恩田 聖敬 氏

「あなたは健康ですか？」

寝たきりになっても…

気分が落ち込んでも…

誰も助けてくれなくても…

「私は健康です！」

オランダ発のポジティブヘルスを学びましょう!

場 所 岐南町総合健康福祉センター(やすらぎ苑)

時 間 10:00～11:30

持ち物 筆記用具・ちよいボラ手帳(持っている人)

参加費 無料

申 込 必要

【申込み】 社会福祉協議会 058-240-2100



恩田 聖敬 氏



ぎなんがやがやカフェ

OPEN!!

オープン記念 ワールドカフェ開催!

令和元年11月13日(水) 14:00

Q. がやがやカフェってなに?

A. 気軽に楽しく地域づくりを考えるカフェです。

みんなで『ぎなん』を語り合い、未来を創っていきませんか?

毎月
第2水曜日
開催!!

コーディネーター
國枝 裕介 氏

場 所 岐南町総合健康福祉センター(やすらぎ苑)

多世代交流カフェ『なんカフェ』

日 時 毎月第2水曜日 14:00～16:00

(令和元年11月から令和2年3月まで)

対 象 地域づくりに興味のある人

持ち物 名札・ボランティア手帳(持っている人)

参加費 無料

申 込 必要

【申込み】 社会福祉協議会 058-240-2100



平成30年度がやがやカフェ